

豊田市議会市民フォーラム

「令和4年度に向けた政策要望」

に対する回答

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【安心して暮らせるまちづくり】</p> <p>【要望内容】 安全な道路環境の整備</p> <p>【具体的内容】 ①カラー舗装化などの視覚的効果の活用</p> <p>【取り上げた理由】 ①生活道路におけるカラー舗装化等に向けた一層の取組をつうじて、安全な道路環境を確保する必要がある。</p>	<p>・交差点のカラー舗装化や錯視的ハンプ路面標示など、視覚的効果により速度抑制や交差点での確実な停止の確保が期待できる交通安全対策を進めていく。</p> <p style="text-align: right;">（地域振興部 交通安全防犯課）</p>	<p>・事故防止対策費（142百万円）</p>

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【安心して暮らせるまちづくり】</p> <p>【要望内容】 犯罪から市民を守る取組</p> <p>【具体的内容】 ①特殊詐欺の動向を踏まえた注意喚起の拡大</p> <p>【取り上げた理由】 ①詐欺手口の検証をしたうえで実効的な特殊詐欺防止講座の拡大や、行政配布物に啓発チラシを同封するなど、タイムリーな注意喚起を図る必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電話だけでなく葉書、封書、さらには犯罪者が直接訪問するなど手口も年々多種多様化していることから、効果的な対策の検証を通じて、市民の自己防衛力の向上につなげていく。 ・高齢者交通安全防犯世帯訪問事業により、引き続き特殊詐欺被害防止啓発を進めていくとともに、前兆電話が確認された場合や被害が発生した場合は、迅速に緊急メールとよた、市ホームページ、防災行政無線、防災ラジオなどで注意喚起を行っていく。 ・主に住宅対象侵入盗対策や自動車関連窃盗対策として実施している地域安全巡回業務の内容を一部見直し、特殊詐欺被害防止巡回として、無人のATM設置施設などへの巡回を新たに追加し、注意喚起の機会を増やしていく。 <p style="text-align: center;">（地域振興部 交通安全防犯課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教育費 （11百万円） ・犯罪抑止活動費 （74百万円）

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【安心して暮らせるまちづくり】</p> <p>【要望内容】 災害から命を守る情報伝達手段の確立</p> <p>【具体的内容】 ①防災ラジオの普及に向けた個別通知</p> <p>【取り上げた理由】 ①防災ラジオを所有していない世帯主に対し、災害リスクの高い優先区域を定め個別に通知をすることで、普及に向けた段階的な促進を図る必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の情報伝達機能の強化を図るため、令和2年度に災害リスクの高い高齢者世帯に対しダイレクトメールを行い、防災ラジオの普及につなげた。 ・浸水や土砂災害などの災害リスクが高い地域を中心に、緊急メールとよたへの登録促進も図りつつ、今後も防災ラジオの普及促進を図る。 <p style="text-align: right;">（地域振興部 防災対策課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時情報通信設備整備費 （37百万円）

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【安心して暮らせるまちづくり】</p> <p>【要望内容】 災害から命を守る情報伝達手段の確立</p> <p>【具体的内容】 ②プッシュ型情報伝達手段の確立</p> <p>【取り上げた理由】 ②広大な市域の中でも、細分化した地域の災害情報が得られるプッシュ型情報伝達手段や、安否確認等がおこなえるシステムの確立が必要である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の情報伝達機能の強化を図るため、プッシュ型情報伝達手段として、引き続き緊急メールとよたや防災ラジオの普及促進を図っていく。 ・また、今後に向けて様々な災害情報の伝達手段を検証していくなかで、防災アプリなど安否確認等がおこなえるシステムについても検討を進めていく。 <p style="text-align: right;">（地域振興部 防災対策課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時情報通信設備整備費 （37百万円）

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【安心して暮らせるまちづくり】</p> <p>【要望内容】 水害から上下水道機能を守る取組</p> <p>【具体的内容】 ①上下水道施設浸水対策の推進</p> <p>【取り上げた理由】 ①上下水道施設耐水化計画の積極的な推進により、災害に強い上下水道機能を早期に整備する必要がある。</p>	<p>（上下水道局共通）</p> <p>・河川氾濫等の災害時においても一定の上下水道機能を確保するため、「豊田市上下水道施設耐水化計画」を令和3年度に策定し、優先順位に基づき、洪水により機能停止するリスクが確認された施設の耐水化に向け必要な対策を行っていく。</p> <p>（上下水道局 企画課）</p>	

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【安心して暮らせるまちづくり】</p> <p>【要望内容】 消防力の強化</p> <p>【具体的内容】 ①消防用ドローンの本格運用に ともなう環境整備</p> <p>【取り上げた理由】 ①消防用ドローンの更新による 視認性や操作性の向上などの 機能強化を図り、活用領域と 効果の更なる拡大につなげる 必要がある。</p>	<p>・令和元年度から3年間の検証結果を踏まえ、衝突防止センサーやズームカメラ等の新たな機能を備えた消防用ドローンを整備するほか、24時間の運用や映像通信機能の活用により情報収集能力の向上を図っていく。</p> <p style="text-align: right;">（消防本部 総務課、警防救急課）</p>	<p>・消防本部運営費（うち、消防用ドローン保険）（1百万円）</p> <p>・消防機械整備費（うち、消防用ドローン機体）（5百万円）</p>

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【学び・育むまちづくり】</p> <p>【要望内容】 部活動の健全化に向けた支援</p> <p>【具体的内容】</p> <p>①休日部活動の地域移行に向けたしくみ構築</p> <p>【取り上げた理由】</p> <p>①休日部活動の地域移行に向け地域や各団体への理解を推進しモデル校の立上げによるしくみ構築や連携をおこない、地域性を考慮した環境整備が求められる。</p>	<p>・令和4年度は、令和3年度に引き続き、逢妻中、竜神中、保見中、小原中の4校の地域学校共働本部を活用した地域部活動のモデル事業を継続するとともに、新たにモデル校を増やして取組を進めていく予定である。</p> <p>・地域部活動の実施方法についても、地域学校共働本部だけでなく、スポーツ・文化関係団体をはじめとする地域団体との連携実施に向けて調整を進めていく予定である。</p> <p style="text-align: center;">（教育部 学校教育課、生涯活躍部 生涯スポーツ推進課、文化振興課）</p>	<p>・共働の学校づくり推進費管理運営費 (52百万円)</p> <p>・地域スポーツクラブ育成支援費 (5百万円)</p>

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【学び・育むまちづくり】</p> <p>【要望内容】 部活動の健全化に向けた支援</p> <p>【具体的内容】 ②地域部活動指導者の確保</p> <p>【取り上げた理由】 ②休日部活動の運営には指導者の確保が課題となるため、人材バンクの創設などあらゆる手段により人材を確保し、部活動とのマッチング支援を推進するとともに、指導者の質を高める研修会を開催する必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域部活動を安定的に継続実施していく上で、地域部活動指導者の確保は喫緊の課題であると認識している。 ・希望する小中学校の教職員が地域部活動指導者として活躍できる兼職兼業の仕組みを構築していく。 ・また、人材を求める側と指導したい人材のマッチングを支援する団体等の確保を進め、指導者の技能の維持、向上のための支援に向け、企業、大学及び競技団体等の団体との連携を強化していく。 ・地域部活動指導者に対しては、具体的な業務内容、活動時間等をまとめた「地域部活動モデル事業実施要領」等により、趣旨や実施方法の周知徹底を図っていく。 <p style="text-align: center;">（教育部 学校教育課、生涯活躍部 生涯スポーツ推進課、文化振興課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・共働の学校づくり推進費管理運営費 (52百万円)

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【学び・育むまちづくり】</p> <p>【要望内容】 ICTを活用した学習能力の向上</p> <p>【具体的内容】 ①デジタル学習ドリル活用による学習能力向上</p> <p>【取り上げた理由】 ①教員の多忙化解消や児童生徒の学習能力向上のため、個々の学習状況を迅速に把握し、児童生徒へ適切な指導がおこなえるデジタル学習ドリル導入などの支援が必要である。</p>	<p>・令和4年度に予定しているネットワーク統合による校務系パソコンと学習用タブレットの連携強化に合わせ、デジタルドリル教材を導入していく。デジタルドリルを活用することで、児童生徒一人ひとりの特性に応じた個別最適な学びの実現と学力向上を図っていく。 (教育部 学校教育課)</p>	<p>・学校情報化推進費 (351百万円)</p>

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【学び・育むまちづくり】</p> <p>【要望内容】 ICTを活用した学習能力の向上</p> <p>【具体的内容】 ②配慮が必要な児童生徒への支援</p> <p>【取り上げた理由】 ②授業に配慮が必要な児童生徒に対し、タブレットを活用したオンライン授業のしくみ構築など学習環境の整備を促進する必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校児童生徒への学習支援として、希望する児童生徒にタブレットを活用したオンライン授業が実施できる仕組みを市内全校で構築した。 ・令和4年度は、パルクとよたの教育支援センター「ふれあい」「ひだまり」でタブレットが使える環境を整備し、学校と連携してより充実した支援を行う。 ・発達障がい等により紙の教科書では読むことが困難な場合、マルチメディアデージー教科書を使用するために、これまでは児童生徒が（公財）日本障害者リハビリテーション協会へ個人で申請する必要があった。令和3年度からは、学校を通して教育委員会に申請すれば使用できる環境を整備した。 ・令和4年度は、マルチメディアデージー教科書のよりよい活用法を各学校へ周知し、活用を推進していく。 <p style="text-align: right;">（教育部 学校教育課）</p>	<p>・施設整備費 (5百万円)</p>

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【学び・育むまちづくり】</p> <p>【要望内容】 子育て支援の充実</p> <p>【具体的内容】 ①ファミリー・サポート・センター協力会員の拡大</p> <p>【取り上げた理由】 ①子育てサポートを必要とする需要に対応するため、ファミリー・サポート・センターの協力会員の拡大に向け、民間事業所へのアプローチをおこなうなど幅広い人材の発掘が必要である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度は、とよたファミリー・サポート・センターの協力会員拡大に向け、こども園などへのポスター掲示やチラシ配布による啓発を実施するとともに、民間事業所へのアプローチを行った。 ・令和4年度は、協力が得られそうな民間事業者と幅広い人材の確保のための具体的な手法等の検討を進めていく。 (子ども部 保育課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリーサポートセンター費 (13百万円)

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【学び・育むまちづくり】</p> <p>【要望内容】 子育て支援の充実</p> <p>【具体的内容】 ②子どもの居場所づくりの拡大</p> <p>【取り上げた理由】 ②保護者の不安や子どもがひとりで過ごすストレスに対して地域や子ども同士の交流の場となる子どもの居場所づくりの拡大を推進し、地域や団体と連携した環境整備が必要である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの居場所づくりの拡大に向け、地域学校共働本部へ情報発信を行い、学校敷地内での実施が増えるよう取り組んでいく。 ・また、市民団体等による自主運営型の居場所づくり活動を支援していく。 <p style="text-align: right;">（子ども部 次世代育成課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの居場所づくり推進費 （37百万円）

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【くらしを支えるまちづくり】</p> <p>【要望内容】 自治体デジタル・トランスフォーメーションの推進</p> <p>【具体的内容】 ①デジタル化によるスマート窓口の早期実現</p> <p>【取り上げた理由】 ①窓口に「行かない」を目標に、まずは「書かない」「待たない」を実現させるためには、窓口申請においてタブレットやスマホを活用した申請を導入し市民サービスの向上につなげることが必要である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「豊田市デジタル強靱化戦略」の重点施策の一つであるスマート窓口については、全庁で検討・具体化していく際の指針を示し、継続的に取り組んでいく。 ・特に市民課においては、スマート窓口の導入を進め、市民サービスの向上に加え、内部事務の効率化につなげていく。 ・また、令和3・4年度においては電子申請の促進を重要視していくこととしている。現状の見通しでは、令和4年度時点で電子申請化の割合が23%であるが、課題を解決していくことでこの割合を向上させるとともに、あいち電子申請・届出システムの活用及び拡充を推進していく。 <p style="text-align: center;">（経営戦略部 情報戦略課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民課窓口業務において、市民の利便性の向上と事務処理の効率化を目的に、申請書作成や異動情報入力を自動化するタブレット端末等を使用した「(仮称) 窓口支援システム」を構築する。導入時期は、国の進める「転出・転入手続のワンストップ化」開始後を予定する。 <p style="text-align: center;">（市民部 市民課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化・スマート化推進費 （21百万円） ・デジタル強靱化戦略によるスマート窓口構築費 （63百万円）

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【くらしを支えるまちづくり】</p> <p>【要望内容】 自治体デジタル・トランスフォーメーションの推進</p> <p>【具体的内容】 ② A I の積極的な活用による業務の効率化</p> <p>【取り上げた理由】 ② A I を活用して業務の効率化および事務改善を図るには、デジタル強靱化戦略に基づき A I 相談支援システムの調査研究等を進め、早期導入することが必要である。</p>	<p>・「豊田市デジタル強靱化戦略」の重点施策の一つである A I 相談については、令和3年7月に民間企業と協定を締結し、共同研究を進めている。令和3年度は過去の相談データを AI に学習させながら、効果的な支援策を提案するための機能向上等を中心に検討を進めてきた。引き続き、本共同研究については福祉総合相談課・子ども家庭課と連携して取組を進め、A I を活用した相談業務の効率化及び市民サービスの向上に向けて取り組んでいく。</p> <p style="text-align: right;">（経営戦略部 情報戦略課）</p>	<p>・デジタル化・スマート化推進費 (21百万円)</p>

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【くらしを支えるまちづくり】</p> <p>【要望内容】 自治体デジタル・トランスフォーメーションの推進</p> <p>【具体的内容】 ③人材育成によるデジタル化の推進</p> <p>【取り上げた理由】 ③デジタル化に向けた知識の向上とコンプライアンスの強化のためには、ITを活用した業務改善力が身につくITパスポートなどの資格を各部局推進員に取得させる必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全庁一体でデジタル化を推進するには人材育成も重要な取組だと認識している。デジタル化に関する基礎的な知識やトレンドを把握するきっかけとして、ITパスポートの活用は有効であると認識している。 ・現在、ITパスポート及びAIに関する資格であるディープラーニング検定に関する勉強会を職員が講師となり実施している。これらのデジタル化に資する資格取得などに関して受験料の助成サポートや情報提供などを、令和3年度からデジタル化推進本部員及びデジタル化推進員へ行っており、今後も継続して実施しながら、職員のデジタル化に向けた知識向上などを図っていく。 <p style="text-align: right;">（経営戦略部 情報戦略課）</p>	

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【くらしを支えるまちづくり】</p> <p>【要望内容】 公共施設の最適化に向けた取組</p> <p>【具体的内容】 ①公共施設の適正配置による維持管理費の縮減</p> <p>【取り上げた理由】 ①施設の集約化、複合化などを進めるためには、維持管理縮減の目標値設定とともに、付加価値をつけるなど地域住民の理解が得られる取組が必要である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的な人口減少や厳しい財政状況を見据え、公共施設の集約化・複合化等による総量抑制や効率的な管理等により経費の削減を図る必要がある。将来の目標設定に向けて、維持管理費の削減につながる管理手法の見直しに加えて、効果的な指標の在り方について定性的・定量的な面から検討を行うなど、公共施設等総合管理計画の更なる推進を図る。 ・公共施設の再編は、維持管理・更新費等の費用面に加え、地域住民や利用者への影響なども含めた検討が必要となることから、総合的な視点から検討を行う。 <p style="text-align: right;">（企画政策部 企画課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公共建築物最適化推進費 （5百万円）

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【くらしを支えるまちづくり】</p> <p>【要望内容】 更なる民間活力の導入による歳出抑制</p> <p>【具体的内容】 ①ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）の取組拡大</p> <p>【取り上げた理由】 ①新たな取組であるSIBの手法は、これから他の取組にも生かせるものであるため、令和3年度の取組を検証するとともに、他の分野へ積極的に導入していく必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度から介護予防分野において「ずっと元気！プロジェクト」をスタートさせたが、介護予防分野以外でも、導入の可能性が高い分野や効果を期待できる分野を選定できれば、各部署と共に具体的な協議を行っていく。 ・なお、「ずっと元気！プロジェクト」については、参加者拡大や社会参加プログラムを提供していただける事業者の増加を図るため積極的なPRを行っていく。 ・また、5年間の事業期間中においては、プロジェクトに対する効果測定をしっかりと行うとともに、運用上の課題や他分野での活用可能性の整理など、制度自体の評価検証を合わせて行っていく。 <p style="text-align: right;">（企画政策部 未来都市推進課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代社会システム実証推進費 （108百万円）

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【くらしを支えるまちづくり】</p> <p>【要望内容】 公共交通の充実に向けた取組</p> <p>【具体的内容】 ①道路運送法改正にともなう多様な移動支援の充実</p> <p>【取り上げた理由】 ①道路運送法の改正によって可能となった交通サービスを空白地区や中山間地区に導入するなど従来の交通サービスと組み合わせ、地域の実態に即した効率的な交通インフラを充実する必要がある。</p>	<p>・今後益々増加が予想される運転免許返納者への対応や、公共交通空白地区への対応等を従来の交通サービスのみで行うことは難しいと考えている。今後は、法改正により可能となった事業者協力型自家用有償運送や地域住民による共助的移動サービスの活用など、地域の実態に即した多様な移動手段の導入や、新技術の活用による地域交通の充実を目指していく。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部 交通政策課）</p>	<p>・公共交通利用促進費 （79百万円）</p>

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【くらしを支えるまちづくり】</p> <p>【要望内容】 産業構造の変化への対応</p> <p>【具体的内容】 ①基幹産業の変革に向けた支援</p> <p>【取り上げた理由】 ①CASEやカーボンニュートラルの技術開発が進むなか、その影響を受ける中小企業においても新技術への知見を得るための支援や設備等の環境整備に向けた支援が必要である。</p>	<p>・基幹産業である自動車産業が100年に一度の変革期を迎える中、引き続き本市のものづくり産業の活力を維持、発展させていくためには、製造業の中小企業のCASEやカーボンニュートラルへの対応が重要であることを踏まえ、企業立地奨励補助金等による設備投資への支援に加え、新たに製造業の中小企業に向けた新エネルギー設備導入等の新たな支援を実施していく。 (産業部 産業労働課)</p> <p>・新たに温室効果ガス排出量削減等の相談に応じる窓口を開設し、市内中小企業の脱炭素経営を支援していく。 (産業部 次世代産業課)</p>	<p>・デジタル化支援補助金 (300百万円)</p> <p>・企業立地奨励補助金 (807百万円)</p> <p>・カーボンニュートラル創エネ促進補助金 (500百万円)</p> <p>・ものづくり創造拠点運営費（うち、カーボンニュートラル相談窓口業務委託） (3百万円)</p>

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【くらしを支えるまちづくり】</p> <p>【要望内容】 産業構造の変化への対応</p> <p>【具体的内容】 ②スタートアップを活用した中 小企業支援</p> <p>【取り上げた理由】 ②中小企業が今後の産業変革に 対応できるよう、スタートア ップとの協働を推進すること によるイノベーション創出の 支援が必要である。</p>	<p>・令和3年度に発足した「次世代航空モビリティ協業ネットワーク」 を軸に企業・団体間の協業の促進、実証実験の実施などのプロジェ クトを進めるほか、更なる活動支援を行い、次世代航空モビリティ の地域産業化を目指していく。</p> <p style="text-align: right;">（産業部 次世代産業課）</p>	<p>・次世代航空モビリティ産業化推 進費 (28百万円)</p>

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【くらしを支えるまちづくり】</p> <p>【要望内容】 産業構造の変化への対応</p> <p>【具体的内容】</p> <p>③デジタル技術導入の支援拡大</p> <p>【取り上げた理由】</p> <p>③中小企業のデジタル化を強化するために、中小企業の実態やニーズを踏まえ中小企業デジタル化支援補助金制度を継続するとともに、デジタル人材の育成を強化することが必要である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化支援補助金を継続し、中小企業のデジタル化を支援する。 ・デジタル人材のほか、多様な人材の育成など中小企業の経営力高度化を促進するため、人材育成、人材確保等に係る経費の一部を補助していく。 (産業部 産業労働課) ・イノベーションセンターの人材育成事業「デジタルものづくりカレッジ」を継続実施するとともに、ニーズに応じたプログラムの改善を進めていく。 ・また、デジタル変革（DX）セミナーやIoT体験講座、アドバイザー派遣事業等を継続実施するほか、新たにデジタル化を促進するプラットフォームを構築し、人材育成・人材確保を支援する企業とのマッチングを行っていく。 (産業部 次世代産業課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化支援補助金 (300百万円) ・中小企業経営力高度化事業補助金 (26百万円) ・イノベーションセンター運営費 (43百万円)

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【くらしを支えるまちづくり】</p> <p>【要望内容】 道路の適切な維持管理</p> <p>【具体的内容】 ①先進技術を活用した道路点検の効率化</p> <p>【取り上げた理由】 ①適切な道路の維持管理に向け A I によるドライブレコーダーの画像分析技術を活用し、道路の点検業務の高度化や効率化を図る必要がある。</p>	<p>・先進技術（A I 等）を活用した道路点検技術の開発は様々な企業が行っているため、本市のニーズに合った効率的な道路点検技術について、試行運用等を踏まえ導入検討を進めていく。</p> <p style="text-align: right;">（建設部 道路維持課）</p>	<p>・道路修繕費（1,697百万円）</p>

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【くらしを支えるまちづくり】</p> <p>【要望内容】 ICTインフラ整備の取組</p> <p>【具体的内容】</p> <p>① 5G整備拡大に向けた取組</p> <p>【取り上げた理由】</p> <p>① 5G基地局が設置可能な公共施設や市有地および今後開発を進める産業用地を公開し、民間による5G基地局の積極的な設置を促すことで、市民の利便性の向上や企業誘致につなげることが必要である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「豊田市デジタル強靱化戦略」に基づき、市内への5G環境の整備状況を踏まえ、国や通信事業者等の民間企業の動向も注視しつつ、5Gを生かした新たなサービスへの取組に向けた調査・研究を進めていく。 ・また、調査・研究を進める中で、自治体として担うべき取組を見極めつつ、市民の利便性向上や企業誘致、中山間地域の活性化等につながるような取組などについても継続的に検討していく。 <p style="text-align: right;">（経営戦略部 情報戦略課）</p>	

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【くらしを支えるまちづくり】</p> <p>【要望内容】 持続可能な地域産業への取組</p> <p>【具体的内容】</p> <p>①地域産業の生産性向上への支援</p> <p>【取り上げた理由】</p> <p>①農業や建設業事業者のニーズを踏まえ作業の効率化および生産性向上に向け、自動化やICT技術を活用するための環境整備を進めるなど経営強化への支援が必要である。</p>	<p>・ 農業者については、引き続き活用できる国、県の補助事業及び市の単独事業により、農業者の要望に応じたスマート農業用機械・施設の整備を支援していく。</p> <p style="text-align: right;">（産業部 農業振興課）</p> <p>・ 建設業事業者に対しては、デジタル化支援補助金を継続するとともに、IoT・ICT機能付き重機のほか、測量システムや設計、積算、工程管理のシステム導入等の奏功事例の周知を進めることで、引き続き、自動化やICT技術を活用するための環境整備等による経営強化を支援していく。</p> <p style="text-align: right;">（産業部 産業労働課）</p>	<p>・ 持続的経営体支援補助金 （18百万円）</p> <p>・ あいち型産地パワーアップ事業費補助金 （21百万円）</p> <p>・ 地域施設整備費補助金 （5百万円）</p> <p>・ 山間地営農等振興費補助金 （9百万円）</p> <p>・ デジタル化支援補助金 （300百万円）</p>

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【共に支えあうまちづくり】</p> <p>【要望内容】 医療の危機管理体制の取組</p> <p>【具体的内容】 ①ワクチン接種の協力支援体制の構築</p> <p>【取り上げた理由】 ①今回のワクチン接種で得たノウハウを生かし協力を頂いた医師会、潜在看護師、企業との緊急時等における医療体制の強化に向けた協定や協力体制を確立し、市民の命を守るしくみづくりが必要である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスワクチン接種では、豊田加茂医師会や市内医療機関、企業、大学など様々な関係団体・関係者の協力・支援のもと、希望する市民への接種を進めてきた。 ・具体的な協力・支援の内容としては、ワクチンの輸送や集団接種会場の運営支援、医療従事者、会場スタッフの派遣協力、医療機関による個別接種、企業、大学による職域接種の実施など多岐にわたる。 ・1・2回目接種に続き、3回目接種においても、協力支援体制について関係団体や関係者と調整し、接種を進めている。 ・また、ワクチン接種等を通じて得たノウハウや協力支援体制などの情報を蓄積し、今後の健康危機管理対応にも生かしていく。 <p style="text-align: right;">（保健部 感染症予防課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業費（2,248百万円）

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【共に支えあうまちづくり】</p> <p>【要望内容】 カーボンニュートラルへの取組</p> <p>【具体的内容】 ①産学官連携によるCO2排出量実質ゼロの研究</p> <p>【取り上げた理由】 ①カーボンニュートラルに向け、革新的な技術開発への研究に必要なフィールド提供をはじめ、産学官の連携を促す組織体制の確立に向けて、行政が主体となり事業運営を推進することが必要である。</p>	<p>・「豊田市つながる社会実証推進協議会」により、産官学の連携による実証実験を実施し、カーボンニュートラルに向けた革新技术開発のためのフィールド提供を行うと共に、国が公募する脱炭素先行地域への応募に向け、協議会会員との連携を図りながら、カーボンニュートラルへの取組を推進する。</p> <p style="text-align: right;">（企画政策部 未来都市推進課）</p>	<p>・次世代エネルギーシステム推進費 （35百万円）</p>

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【共に支えあうまちづくり】</p> <p>【要望内容】 カーボンニュートラルへの取組</p> <p>【具体的内容】 ②次世代自動車の普及促進に向けたインフラ整備</p> <p>【取り上げた理由】 ②脱炭素社会に向けた電動車の普及促進には、効果的な充電設備や水素充填ステーションのインフラ整備が重要である。そのために、利用ニーズを分析し適切な整備を推進する必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 充電設備については、次世代自動車購入補助に充電設備分を上乗せ補助することで家庭での充電を推進しつつ、次世代自動車の更なる普及促進につなげるため、市内10kmメッシュに最低1か所に、急速充電器1基を含む42基（33か所）の充電設備を整備して電欠しない充電ネットワークを構築し、管理している。 ・ これらの充電設備は、多くの設備が更新時期を迎えているため、利便性向上等に向けた適切な配置見直しなどを実施のうえ、更新していく。 ・ 水素ステーションは現在、市内に3か所整備されており、豊田市内のFCV登録台数203台（令和2年3月末時点）を踏まえると、充填ニーズは一定程度満たされているものと考えている。 ・ 一方で、燃料電池自動車の更なる普及促進につなげるためには、充填インフラと両輪での普及促進が必要であるため、国・県の補助制度の紹介や、とよたエコフルタウンでのFCVや水素ステーションの説明、水素の製造工程の見学などを実施し、水素社会の実現に向けた普及活動を継続実施する。 <p style="text-align: center;">（企画政策部 未来都市推進課、環境部 環境政策課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次世代自動車普及促進費補助金 （29百万円） ・ 次世代自動車普及促進費 （1百万円）

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【魅力を共感するまちづくり】</p> <p>【要望内容】 カーボンニュートラルへの取組</p> <p>【具体的内容】 ③エネルギーを生みだす施設への転換</p> <p>【取り上げた理由】 ③藤岡プラントの老朽化対応を契機に、ごみの焼却などで発生した熱やCO₂を資源として再生する次世代プラントへ転換し、循環型社会の実現を目指すとともに、水素社会に向けた水素の地産地消への研究も進める必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新たなエネルギーや資源を活用する最新技術や、国等における補助制度新設などの動向を注視しながら、今後、藤岡プラントの大規模改修工事を実施する場合には、エネルギー等の活用の可能性について、費用対効果等を踏まえて検討していく。 ・水素社会の実現に向けた取組の一つである、「あいち低炭素水素サプライチェーン事業」として引き続き、渡刈クリーンセンターの再生可能エネルギーを市内の水素製造工場に提供していく。 (環境部 清掃施設課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・藤岡プラント施設整備費 (50百万円) ・渡刈クリーンセンター管理運営費 (2,130百万円)

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【魅力を共感するまちづくり】</p> <p>【要望内容】 高齢者の見守り支援</p> <p>【具体的内容】</p> <p>① I o Tを活用した独居老人の見守り</p> <p>【取り上げた理由】</p> <p>①見守りが必要な高齢者宅に「I o T電球」などの見守り家電を活用し、民生委員やケアマネジャーの負担軽減に加え、離れて暮らす家族の安心につながる高齢者の見守り体制への取組が必要である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に見守りが必要な高齢者については、行政サービス（ひとり暮らし高齢者等登録、配食サービス、福祉電話、お元気ですかボランティア訪問、GPS装置の購入補助など）のほか、民生委員、地域包括支援センターなどが見守りを行っている。 ・さらに、ささえあいネット登録事業者や地域による見守りなど高齢者に対する多様な見守りが行われている。 ・令和3年11月からI o T等を活用した見守りの有効性を検証するため、市内4自治区においてスマートフォンを活用した見守り実証を実施している。 ・今後は実証の成果も踏まえ、引き続きI o T等を活用した見守りに関する調査、検討を進め、高齢者の安心の確保と民生委員等の負担軽減を図っていく。 <p style="text-align: right;">（福祉部 高齢福祉課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「食」の自立支援費 （障がい：3百万円、 高齡：190百万円） ・福祉電話設置費 （障がい：1百万円、 高齡：2百万円） ・お元気ですかボランティア訪問費 （2百万円） ・高齢者住宅等安心確保サービス費 （1百万円） ・徘徊高齢者家族支援費 （1百万円） ・徘徊者搜索機器利用促進費補助金 （1百万円）

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【魅力を共感するまちづくり】</p> <p>【要望内容】 地域で支える子どもへの支援</p> <p>【具体的内容】 ①持続可能な子ども食堂の支援体制の構築</p> <p>【取り上げた理由】 ①子どもたちの健全な成長と支援する団体の円滑な運営のため、協賛者の拡大やふるさと納税を活用した基金を創設し、継続的な運営につながる支援が必要である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂の運営資金の確保については、市の補助金、社会福祉協議会の子ども基金の活用により支援に繋げている。 ・また、市内の子ども食堂団体を対象に情報提供や情報交換を行う場として交流会を開催し、地域や企業等からの助成や寄付に繋げている。 ・子ども食堂の継続的な運営に向けて、協賛者が直接子ども食堂へ寄付できる体制や子ども食堂が主体的に運営資金を獲得できるよう、新たな体制の構築に向けた支援を実施していく。 ・新たなふるさと納税を活用した基金の創設については、社会福祉協議会の子ども基金の活用状況を踏まえ、その必要性を考えていく。 (福祉部 福祉総合相談課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの貧困対策費（うち、子ども食堂安全確保費補助金） （1百万円） ・重層的支援体制整備事業費（うち、共助の基盤づくり費事業） （6百万円）

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【魅力を共感するまちづくり】</p> <p>【要望内容】 持続可能なまちづくりに向けたSDGsの推進</p> <p>【具体的内容】 ①SDGsパートナー活動の活性化</p> <p>【取り上げた理由】 ①エコフルタウンの機能移転に向け、SDGsパートナーや市民の意見を集約し、機能の充実や情報発信拠点として強化するとともに、統合する博物館との連携も視野に入れた新たな取組が必要である。</p>	<p>・とよたSDGsパートナーの活動にSDGs視点を入れ、更なる行動促進を図るため、とよたSDGsパートナー認証制度を検討する。</p> <p>・SDGsに関する情報発信が博物館でも実施していけるように、引き続き、関係課やとよたSDGsパートナー等と調整し、検討していく。</p> <p style="text-align: center;">（企画政策部 未来都市推進課）</p>	<p>・未来都市推進事務費 （13百万円）</p> <p>・低炭素社会モデル地区推進費 （127百万円）</p>

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【魅力を共感するまちづくり】</p> <p>【要望内容】 市内商業活性化への取組</p> <p>【具体的内容】</p> <p>①広域連携による商業への支援</p> <p>【取り上げた理由】</p> <p>①新型コロナウイルス感染症収束後を見据え、ジブリパークやWRCなど市内外の観光施設やイベント等を活用した相乗効果による宿泊喚起を進めるとともに、飲食等の利用促進に向けた支援が必要である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度は、宿泊事業者に対し、利用者が宿泊施設を利用した場合に利用料金の1/2を補助する「とよた夏割」「とよた宿割」を実施した。令和4年度は、ジブリパーク開業やWRCなどの観光資源を生かし、引き続き宿泊事業者への支援を実施していく。 ・飲食店への支援としては、令和3年度実施の「WE LOVE とよた応援飲食券事業」の効果検証やキャッシュレス化の推進を踏まえ、キャッシュレスポイント還元事業を実施していく。 (産業部 商業観光課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊事業者等支援事業費 (1,040百万円) ・キャッシュレスポイント還元事業費 (156百万円)

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【魅力を共感するまちづくり】</p> <p>【要望内容】 自動運転の実用化への取組</p> <p>【具体的内容】</p> <p>①自動運転実証フィールドの拡大</p> <p>【取り上げた理由】</p> <p>①市街地での自動運転実証実験を進めるため、市役所に設置した高精度で位置を測定できるRTK - GPSアンテナの活用を促進し、官民が連携した自動運転の実用化に向けた取組が必要である。</p>	<p>・豊田市つながる社会実証推進協議会会員への周知やホームページへの掲載等により、民間企業に対してRTK - GPSを活用した自動運転実証の促進を行い、官民連携による自動運転実証を実施するとともに、実用化に向けて必要な制度、インフラ、仕組みなどを検討する。</p> <p style="text-align: right;">（企画政策部 未来都市推進課）</p>	<p>・先進技術等移動支援事業費 （13百万円）</p>

豊田市議会市民フォーラム「令和4年度に向けた政策要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和4年度当初予算) その他参考事項
<p>【魅力を共感するまちづくり】</p> <p>【要望内容】 豊田市中央図書館の利便性向上</p> <p>【具体的内容】</p> <p>①電子書籍貸し出しサービスの運用</p> <p>【取り上げた理由】</p> <p>①デジタル化による市民サービスを推進するためにいつでも本を借り、スマホやパソコン上での閲覧や自動返却ができるなど、利用者のニーズを捉えた電子書籍の運用に向けた取組が必要である。</p>	<p>・電子図書貸出しサービスについては、令和3年度実施の電子雑誌閲覧サービスの実証実験の結果や既に導入している図書館の状況などを参考にしつつ、コスト、利用者層、紙媒体とのすみ分け等の様々な視点から諸条件を整理し、令和4年度中に運用開始予定である。 (教育部 図書館管理課)</p>	<p>・中央図書館費（うち、資料購入費） (90百万円)</p>